あうるすぽっと
OWLSPOT THEATRE

バリアフリー上映会

字幕付き　音声ガイド　2026

11月1日（日）
あうるすぽっと
[豊島区立舞台芸術交流センター]

10:30～11:40　映画 すみっコぐらし 空の王国とふたりのコ
14:00～15:47　ぼくが生きてる、ふたつの世界
※各回 30分前開場

料　金　全席指定　各回 500 円

※介助者：障害者手帳をお持ちの方が来場にあたり介助が必要な場合に 1 名無料
※３歳以上有料、２歳以下は膝上鑑賞に限り無料

チケット

チケット販売日：９月 19 日（土）10:00 発売
●としまチケットセンター
【電話】0570-056-777（10:00 ～ 17:00/ 臨時休業あり）
【WEB】https://www.s2.e-get.jp/tsm-mirai/pt/（24 時間受付）
【窓口】豊島区東池袋 1-20-10 としま区民センター 1F（10:00 ～ 19:00 / 臨時休業あり）

問合せ　あうるすぽっと　03-5391-0751　（9:00 ～ 19:00 / 臨時休業あり）

主催：公益財団法人としま未来文化財団
協力：合同会社 Chupki
後援：豊島区教育委員会
助成：令和８年度 文化庁 文化芸術創造拠点形成事業

公益財団法人 としま未来文化財団
11月1日 としま文化の日
文化庁

10:30〜 映画 すみっコぐらし 空の王国とふたりのコ

すみっコの町はここのところずっと雨ばかり。そんなある日のこと、くもり空の上からとつぜん何かが落ちてきた！「だいじょうぶ？」すみっコたちがかけよると、それは空の王国からやってきた〈おうじ〉と〈おつきのコ〉だった。王国は今しんこくな水不足で、おうじはひとりで解決しようとがんばっているけど、おつきのコは心配そう。水不足を解決するためのヒントが「みずのしんでん」にあることを知り、すみっコたちも加わって、雲の上の大冒険にいざ、出発！

原作：サンエックス　監督：イワタナオミ　ナレーション：井ノ原快彦、本上まなみ
2025 年製作／68 分／G／日本　配給：アスミック・エース
©2025 日本すみっコぐらし協会映画部

14:00〜 ぼくが生きてる、ふたつの世界

宮城県の小さな港町、五十嵐家に男の子が生まれた。祖父母、両親は、“大”と名付けて誕生を喜ぶ。ほかの家庭と少しだけ違っていたのは、両親の耳がきこえないこと。幼い大にとっては、大好きな母の“通訳”をすることも“ふつう”の楽しい日常だった。しかし次第に、周りから特別視されることに戸惑い、苛立ち、母の明るささえ疎ましくなる。心を持て余したまま 20 歳になり、逃げるように東京へ旅立つ大だったが・・・。

監督：呉美保　脚本：港岳彦
出演：吉沢亮　忍足亜希子　今井彰人　ユースケ・サンタマリア　烏丸せつこ　でんでん　他
2024 年製作／105 分／G／日本　配給：ギャガ

バリアフリー上映会とは　どなたにもご観賞いただけるようサポート付きの上映会です。

- **バリアフリー字幕**　話者名や音の情報なども入った字幕表示
- **難聴者支援音声ヘッドホン**　赤外線機器を用いた音声ヘッドフォン
- **車椅子**　車椅子のまま観劇できるスペースのほか、通常座席への移乗をサポート
- **音声ガイド機器**　場面展開や役者の表情や動きを音声で説明
- **手話通訳**　当日受付、会場内通訳
- **盲導犬**　足元に余裕のある座席を用意

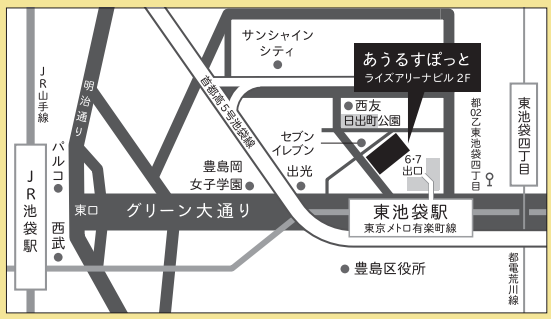
※車椅子、盲導犬、その他鑑賞にあたりお手伝いが必要な方はあうるすぽっとまでお問合せください。

【お問合せ・会場】

あうるすぽっと［豊島区立舞台芸術交流センター］

豊島区東池袋 4-5-2 ライズアリーナビル 2F
・東京メトロ 有楽町線「東池袋駅」6・7 番出口より直結
・JR 他各線「池袋駅」東口より徒歩 10 分

電話：03-5391-0751（9:00 ～ 19:00 ※臨時休業あり）
メール：owlspot-info@toshima-mirai.or.jp



あうるすぽっとの秋は映画と演劇

青年団　舞台手話通訳付き公演

銀河鉄道の夜

原作：宮沢賢治　作・演出：平田オリザ

10月3日（土曜） 11:00／15:00

【発売中】全席指定　一般：3,800円　豊島区民割：3,500円　高校生以下：2,000円

撮影：igaki photo studio　画像提供：豊岡演劇祭実行委員会